

病院だより

vol. 363

ご自由にお持ちください

2024年

July

7

月号

Topics

『痙縮外来』

～脳卒中後の手足のつっぱりでお悩みの方！～

Contents

・Topics

『痙縮外来』
～脳卒中後の手足のつっぱりでお悩みの方！～

・Information

消防訓練を実施しました！

・Report

患者さんからのご意見・ご要望



昭和大学
藤が丘病院



昭和大学
藤が丘リハビリテーション病院



『痙縮外来』 ～脳卒中後の手足のつっぱりでお悩みの方！～

リハビリテーション病院 リハビリテーション科 教授・診療科長：川手 信行

リハビリテーションってリハビリ訓練だけではない！？

リハビリテーションは、リハビリ訓練だけではありません。

リハビリテーション科専門医による外来診療（一般外来、嚥下外来、小児発達・高次脳機能外来、義肢装具外来、痙縮外来など）も行っています。

その中で今日は、『痙縮外来』をご紹介します。



痙縮(けいしゅく)とは

痙縮とは、脳や脊髄の病気や外傷で、手足が動かなくなる（麻痺）のと同時に手足の筋肉が緊張しすぎて、つっぱって動かしにくくなる状態です。これが長く続くと筋肉が固まって関節の動きが制限され、関節拘縮、変形が生じ、歩行がしにくくなるなど、日常生活に支障をきたします。

一脳卒中患者一



内反尖足



痙縮自体や痙縮による関節拘縮や変形によって痛みや歩行の妨げ、日常生活の支障が生じます。

Point

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院の『痙縮外来』では、痙縮を計測する最先端機器を用いて科学的に診断・評価し、ボツリヌス療法や拡散型体外衝撃波治療、装具療法、リハビリ指導などを行い総合的な治療を行っています。

定期的に通院していただき、地域のかかりつけ医の先生方や地域の通所リハビリや訪問リハビリのスタッフと協力しながら患者様のよりよい生活の実現を目指しております。ご予約の上、かかりつけ医からのご紹介状を持参ください。

リハビリテーション科
外来担当医表



ボツリヌス療法

ボツリヌス療法とは

ボツリヌス療法とは、ボツリヌス菌が作り出すボツリヌストキシンと呼ばれるたんぱく質を有効成分とする薬を筋肉内に注射し、痙縮の改善を図る治療法です。注射を打っただけで動かなかった手足が動くようになるわけではなく、あくまでも硬くなった筋肉を柔らかくすることで、適切なリハビリテーションを行いやすくするものです。



拡散型体外
衝撃波治療

体外衝撃波治療とは

体外衝撃波治療とは、音波の一種である衝撃波を体内の組織に伝達することで、疼痛改善や組織修復を促す治療法です。体外衝撃波を用いた治療法自体は以前より腎結石の治療の一つとして確立しておりましたが、その規模を小さくして腱、靱帯、筋、骨の組織へ応用・拡大した治療法です。

消防訓練を実施しました！

5月30日（木）、今年度入職者を対象に消防訓練を実施いたしました。
研修医・看護師・その他病院職員合わせて130名が参加し、火災発生時の対応について学びました。



Report

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望

レントゲンの待ち時間が長すぎます。
入院より外来の患者も優先してください。

回答・改善内容等

この度は、レントゲンの待ち時間が長くお待たせしてしまい、大変申し訳ありませんでした。
通常は外来患者さんを優先して順番にお呼びしておりますが、入院患者さんの状態などにより順番を前後して検査を行う必要があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
現在、院内でX線検査の待ち時間に対する対策を検討しております。今回頂きました、貴重なご意見を対策会議に取り上げさせていただきます。
ありがとうございました。

【藤が丘病院：放射線技術部】

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望

【消化器内科の先生】

朝夕と術前・術後に病室の様子を見にいらしてくださり、時間がない中ありがとうございました。笑顔で対応されるのは患者も安心・安全を得られますし、一人一人の患者をリスペクトして下さっていることをそのスタンスで感じ取れます。人に対するスタンス・手術の技術の高さ、全てがプロフェッショナルでいらしたことに感銘を受けました。御礼申し上げます。

【看護師、薬剤師、事務の方】

いつも明るく笑顔で優しく会話ができ、共感力も素晴らしい感動の日々を過ごしていました。

皆様が作ってこられた「文化」で今日にいらっしゃること素晴らしく、今後もまごころの理念で皆様ご活躍されますように願っております。

自動精算機が新しくなり使いやすくなりました。
機械の前に荷物を置く棚があれば便利！
早急に設置願います。

この度、リハビリ病院に入院しました。
看護師さん、セラピストさん、ヘルパーさんの献身的な姿には感動しました。
みなさん優しく接してくださり、気持ちよくこちらの生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

回答・改善内容等

感謝のお言葉をありがとうございます。
病棟スタッフで共有し、これからも患者さんとの対話を大切に、寄り添い、ご要望にお応えできるようしていきたいと思います。

医師、看護師、薬剤師をはじめ昭和大学職員一同、至誠一貫の理念のもと、まごころを尽くし、患者さん本位の医療を目指しています。

今後もより良い医療提供ができるよう、努めてまいります。

貴重なご意見ありがとうございました。

【藤が丘病院：看護部・薬剤部】

この度は貴重なご意見ありがとうございます。
鍵付きごみ箱を別の物に差し替え、荷物置き場を設置いたしました。

今後も便利な環境づくりに向けて努めてまいります。

【リハビリ病院：管理課】

お褒めの言葉を賜り、感謝しております。
頂戴しましたお言葉を支えに、今後も期待にそえるようスタッフ一同精進してまいります。この度はありがとうございました。

【リハビリ病院：看護部】

編集後記 七夕に願うこと

7月の風物詩といえば、七夕を思い浮かべます。皆さんは、どんな願い事を短冊に込めますか？
社会人になってから七夕を意識せず過ごしてきましたが、編集後記の準備をきっかけに短冊を準備しました。夏の夜にあれや、これやと願い事を考えていると、気づくことができました。短冊に込められる願いは、これからの未来を少しでも幸せに過ごしたい、と思う気持ちの表れなのだと。7月は一年の折り返しの時期です。私達医療スタッフは、自らの成長を評価し、下半期の目標を設定する時期でもあります。ここまで頑張ってきた自分を褒めつつ、技術や能力を高める努力を怠らないようにしよう、そう感じたのでした。明日も元気に仕事ができるように、皆さんの未来が少しでも良いものであるように、と願う夏のひとときです。

広報・公開講座委員会 委員：稲本 真弓（薬剤部）

昭和大学藤が丘病院
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院



病院だより

7月号

July 2024

「病院だより」通巻第363号
令和6年7月1日発行
【毎月発行】

発行責任者：昭和大学藤が丘病院 病院長 高橋 寛

編集責任者：広報・公開講座委員会 委員長 森岡 幹

編集：広報・公開講座委員会



昭和大学
SHOWA University